

平成21年11月6日

# 貧酸素水塊速報 (2009年)

〔発行〕 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議  
 〔協力〕 神奈川県水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会  
 千葉県環境研究センター 東京都環境局  
 第三管区海上保安本部 千葉灯標モニタリングポスト  
 国立環境研究所

(今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

## 平成21年11月4日観測結果

貧酸素水塊はほぼ全域で見られませんでした(図1)。貧酸素水塊が初めて見られなくなる時期は、ここ数年は11月下旬～12月上旬でしたので、今年は1ヶ月ほど早くなっています(図1, 3)。表層水温は18℃前後でした。また、透明度は全域で3m以上あり、赤潮は認められませんでした。

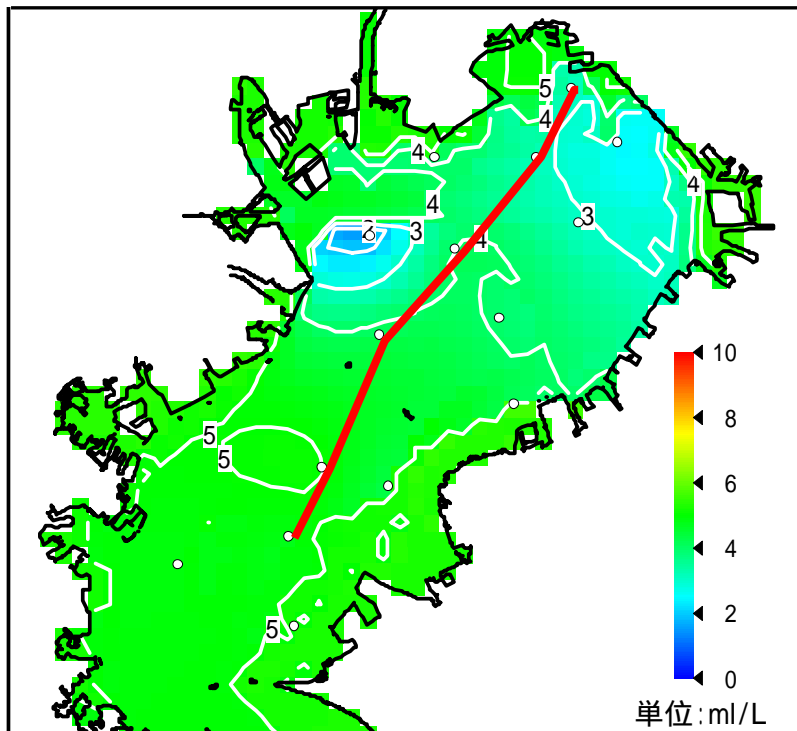


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

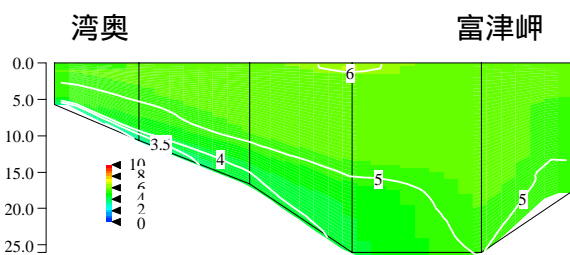


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

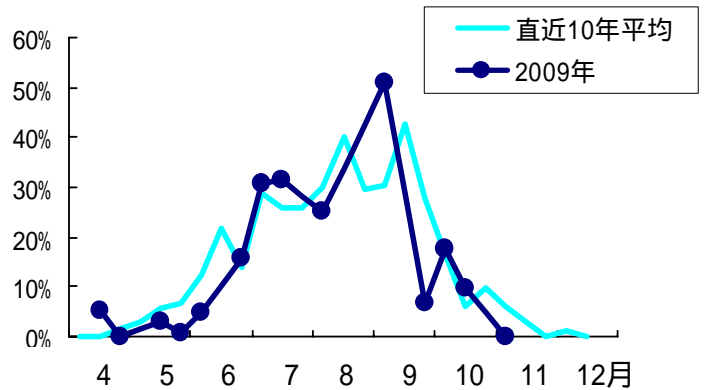


図3 貧酸素水塊の規模  
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)